

～広げよう、地域に根ざした思いやり～



今月、町防災訓練が実施されます。皆さんも防災訓練に参加し、非常用備品等、身の周りを見直されてはいかがでしょうか。

民生委員は、PRカードを配り、担当区域の方々の把握に努めています。核家族化が進む昨今、色々な行事等を通じ、地域の方々との結びつき、助け合いの精神を大切にしたいものです。

私達は日頃、色々なお困り、お悩みの相談にのり、対応ができる信頼される民生委員をめざし、日々研鑽を積みより良い明るい地域社会に貢献していきたいと思っています。



「民生委員・児童委員は、いつもあなたのそばにいます」

人権 それは 愛

問合せ／教育文化振興課 ☎990-9011
企画財政課 ☎991-1815



今月は「松伏町小・中学校人権作文集 - 第12集 -」の作品の中から、小学校3年生の作品を紹介します。

おじいさんともうどう犬

水曜日、わたしはならいごとで、電車にのって帰るとき、せきにすわれませんでした。だんだん、足がいたくなってきました。せきにすわっていたお姉さんが、「どうぞ。」と言ってくれました。わたしは、とってもうれしかったです。このたいけんでわたしは、「わたしも、せきをゆずりたいなあ。」と思いました。

何か月かたちました。そのときは、木曜日でした。そのときも、ならいごとでした。電車にすわっていました。「北千住～北千住。」とえきいんさんが言ったら、ドアがあきました。すると、ドアのむこうから、「すみません。どいてもらえますか。」と言いながら、電車に入ってきたのは、おじいさんともうどう犬でした。

わたしは、とってもビックリしました。そのおじいさんともうどう犬は、中に入って立っていました。わたしは、せきをゆずろうと思いました。おじいさんをよびに行きました。せきをゆずりました。そしたら、ママが、わたしに、「るみがママのせきにすわりなさい。」と言いました。そのせきにすわりました。おじいさんは、わたしに、話しかけてきました。「もうどう犬はえらいんだよ。ふまれても、ほえないし。とってもおりこうなんだよ。」とおじいさんがあつくかたってくれました。ほかのお客さんも、おじいさんを見ていました。

わたしが電車をおりるとき、「ありがとう。」と言われました。とってもうれしかったです。それに、とってもべんきょうになりました。

この人権作文は、児童・生徒のみなさんに、人権や差別について考えていただき、他人の心の痛みがわかる、差別のない・許さない・見のがさない人になってほしいと願がって作成されています。



がん(乳・子宮頸・大腸)検診無料クーポン券は使用されましたか？

◆使用期限／乳がん検診 12月16日(日)、
子宮頸がん検診 12月28日(金)、大腸がん検診 12月16日(日)